漁　況

平成 22 年 10～12 月の伊豆半島東岸定置網漁況

月別漁獲量：伊豆半島東岸大型定置網８ヶ統（伊豆山、古網、赤石、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津）における平成 22 年 10～12 月月別漁獲量を第 1 表に示しました。操業のなかった赤石漁場を除く 1 漁場当りの漁獲量は、10 月は前年及び平年を下回り、11 月も前年を下回り平年を上回り、12 月は前年及び平年を上回りました。

第1表　伊豆東岸定置網8ヶ統の月別漁獲量 (平成22年)

月	総漁獲量(t)	1漁場当り漁獲量(t)	前年比%	平年比%
10月	221	31.6	71	77
11月	298	49.7	60	146
12月	731	104.4	122	291

魚種別漁獲量：伊豆半島東岸大型定置網８ヶ統における平成 22 年 10～12 月の各月の上位 5 魚種の漁獲量、主な漁場及び漁獲物の中心サイズを第 2 表に示しました。

サバ類は 10 月は 2 位で前年及び平年を大きく下回りましたが、11 月と 12 月に 1 位となり平年を大きく上回り、11 月は多かった前年を大きく下回りましたが、12 月は昭和 57 年以降で最も多く漁獲されました。マルソウダは 10 月に 1 位、11 月に 2 位となり、前年及び平年を大きく上回りました。マイワシは 12 月に 2 位となり、前年及び平年を上回りました。モロは 10 月に 3 位、11 月に 5 位で、前年及び平年を上回り、集計値の中にクサヤモロを含んでいる可能性があります。アカカマスは 11 月に 3 位に入り昭和 57 年以降で最も多く漁獲され、ヤマトカマスは 10 月に 4 位となり、前年を上回りましたが平年を下回りました。イサキは 10 月には 5 位でしたが前年及び平年を下回り、11 月には 4 位で前年及び平年を上回りました。スルメイカは 12 月に 3 位で、前年及び平年を大きく上回りました。サンマは 12 月に 4 位となりましたが、前年及び平

第2表　各月の上位5魚種の漁獲量、漁場とサイズ (平成22年)

月	順位	魚種名	漁獲量(t)	前年比%	平年比%	漁場	漁獲物の中心サイズ (モード)
10月	1	マルソウダ	71.0	652	175	古網、川奈	尾叉長27cm
	2	サバ類	46.1	57	57	川奈、富戸、赤沢、古網	尾叉長31cm
	3	モロ	38.1	430	381	富戸、伊豆山、北川、古網	尾叉長ﾓﾛ19,25、ｸｻﾔﾓﾛ20,25cm
	4	ヤマトカマス	14.6	334	84	川奈、古網、富戸	尾叉長27cm
	5	イサキ	10.9	14	61	富戸、古網、赤沢	尾叉長17cm
11月	1	サバ類	127.2	29	211	川奈、古網、伊豆山、富戸	尾叉長31cm
	2	マルソウダ	65.2	4,907	209	古網、伊豆山、富戸	尾叉長28cm
	3	アカカマス	38.6	22,838	1,202	古網	尾叉長26cm
	4	イサキ	10.0	327	140	古網	未測定
	5	モロ	6.5	565	260	古網	未測定
12月	1	サバ類	472.1	142	825	川奈、北川、富戸	尾叉長ｺﾞﾏ30cm、ﾏｻﾊﾞ30,32cm
	2	マイワシ	96.0	2,479	189	川奈、古網	被鱗体長20cm
	3	スルメイカ	75.6	440	341	北川、富戸	外套背長26cm
	4	サンマ	13.8	18	28	富戸	肉体長25cm
	5	カタクチイワシ	10.5	10	44	伊豆山、古網	未測定

年を大きく下回りました。カタクチイワシは 12 月に 5 位で前年及び平年を下回りました。また、主要魚種となるべきマアジは不振で 3～5 トンしか漁獲されず、5 位以内に入らず、前年及び平年を下回りました。

漁獲サイズは、サバ類（尾叉長）はゴマサバが主体で 10 月と 11 月は 31 ㎝、12 月には 30 ㎝にモードがみられ、12 月にはマサバも混じり 30 ㎝と 32 ㎝にモードがみられました。マルソウダ（尾叉長）は 10 月に 27 ㎝、11 月には 28 ㎝にモードがみられました。マイワシ（被鱗体長）は 12 月に 20 ㎝にモードがみられました。モロとして集計されたものは、10 月にはモロが 19 ㎝と 25 ㎝、クサヤモロが 20 ㎝と 25 ㎝にモードがみられました。アカカマスは 11 月に 28 ㎝、ヤマトカマスは 10 月に 27 ㎝にモードがみられ、イサキ（尾叉長）は集中的に入網したため測定できず、スルメイカ（外套背長）は 12 月に 26 ㎝にモードが見られ、サンマ（肉体長）は 12 月に 25 ㎝にモードがみられました。また、マアジ（尾叉長）は 10 月には 17 ㎝、11 月には 19 ㎝、12 月には 19 ㎝と 27 ㎝にモードが見られました。

漁場別漁獲量：平成 22 年 10～12 月の伊豆半島東岸大型定置網８ヶ統のうち上位３漁場の漁獲量と主要魚種を第３表に示しました。

古網は 10 月と 11 月に 1 位となりました。川奈は 10 月は 2 位で 12 月は 1 位となりました。伊豆山は 11 月に 2 位、北川は 12 月は 2 位、富戸は 10 月及び 12 月に 3 位となりました。

サバ類は川奈、北川、古網、伊豆山、富戸のすべてに、マルソウダは古網、川奈、北川中心に、マイワシは川奈中心に入網しました。また、アカカマスは古網中心に、ヤマトカマスは古網、川奈中心に、スルメイカは北川、富戸中心に入網しました。

第3表　各月の上位3漁場の漁獲量と主要魚種（平成22年）

月	順位	漁場名	漁獲量(t)	主たる魚種
10月	1	古網	71	マルソウダ、サバ類、モロ、ヤマトカマス
	2	川奈	40	マルソウダ、サバ類、ヤマトカマス、モロ
	3	富戸	35	モロ、サバ類、マルソウダ、イサキ
11月	1	古網	100	マルソウダ、サバ類、モロ、アカカマス、イサキ
	2	伊豆山	58	サバ類、マルソウダ
	3	川奈	54	サバ類、マルソウダ
12月	1	川奈	273	サバ類、マイワシ
	2	北川	185	サバ類、スルメイカ
	3	富戸	95	サバ類、スルメイカ、サンマ

（御宿昭彦）